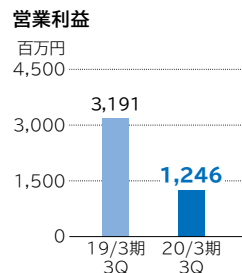
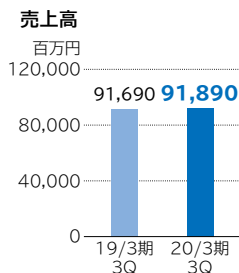


## 印刷材・産業工材関連

売上高 **918億90**百万円 (0.2%増)

営業利益 **12億46**百万円 (61.0%減)



### 印刷・情報材事業部門 売上高 **654億96**百万円 (1.2%増)

#### 主要製品

- シール・ラベル用粘着紙・粘着フィルム
- バーコードラベル用粘着紙・粘着フィルム

シール・ラベル用粘着製品は、国内では通販関連が堅調だったものの、食品関連や飲料用キャンペーンラベルなどが低調に推移しました。海外では中国やアセアン地域で景気減速の影響を受けましたが、北米地域では市場環境が厳しくなる中、新規顧客開拓などの拡販効果もあり伸長しました。この結果、当事業部門の売上高は前年同期に比べ増加しました。



### 産業工材事業部門 売上高 **263億93**百万円 (2.2%減)

#### 主要製品

- 自動車用粘着製品
- ラベリングマシン
- 内装用化粧フィルム
- 工業用粘着テープ
- ウィンドーフィルム
- 屋外看板・広告用フィルム

ウィンドーフィルムは国内外ともに順調に推移しましたが、二輪を含む自動車用粘着製品がインド市場低迷の影響を受けて低調に推移しました。この結果、当事業部門の売上高は前年同期に比べ減少しました。



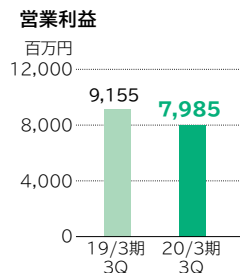
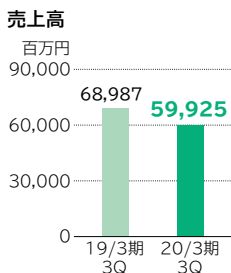
※ セグメント別の営業利益および営業利益構成比は、セグメント間取引消去前の数値に基づいています。

※ ( )内は前年同期比

## 電子・光学関連

売上高 **599億25**百万円 (13.1%減)

営業利益 **79億85**百万円 (12.8%減)



### アドバンスマテリアルズ事業部門 売上高 **333億71**百万円 (15.3%減)

#### 主要製品

- 半導体関連粘着テープ
- 半導体関連装置
- 積層セラミックコンデンサ関連テープ

半導体関連粘着テープは第3四半期に入り需要が回復したことなどにより増加しましたが、半導体関連装置は設備投資抑制の影響を受けて大幅な減少となりました。また、積層セラミックコンデンサ関連テープについても、自動車用、スマートフォン用ともに市場の生産調整の影響を受けて大幅な減少となりました。この結果、当事業部門の売上高は前年同期に比べ減少しました。



### オプティカル材事業部門 売上高 **265億54**百万円 (10.3%減)

#### 主要製品

- 偏光・位相差フィルム／粘着加工
- 偏光フィルム／表面加工

光学ディスプレイ関連粘着製品は、テレビ用およびスマートフォン用などにおいて需要低迷の影響を受けて低調に推移しました。この結果、当事業部門の売上高は前年同期に比べ減少しました。

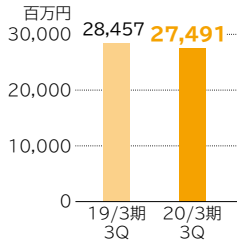


## 洋紙・加工材関連

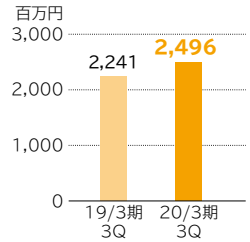
売上高 **274億91**百万円 (3.4%減)

営業利益 **24億96**百万円 (11.4%増)

売上高



営業利益



### 洋紙事業部門 売上高 **125億7**百万円 (2.4%増)

#### 主要製品

- カラー封筒用紙
- 色画用紙
- 特殊機能紙
- 高級印刷用紙
- 高級紙製品用紙

隠蔽性を付与した封筒用紙が堅調に推移したほか、建材用紙やファストフード向けの耐油耐水紙などが順調に推移しました。この結果、当事業部門の売上高は前年同期に比べ増加しました。

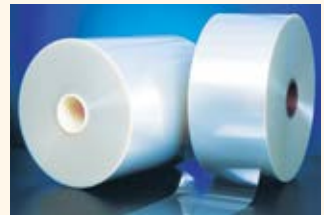


### 加工材事業部門 売上高 **149億84**百万円 (7.7%減)

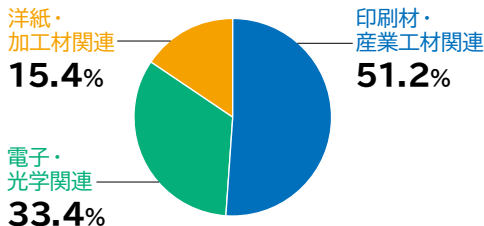
#### 主要製品

- 粘着製品用剥離紙
- 光学関連製品用剥離フィルム
- 合成皮革用工程紙
- 炭素繊維複合材料用工程紙

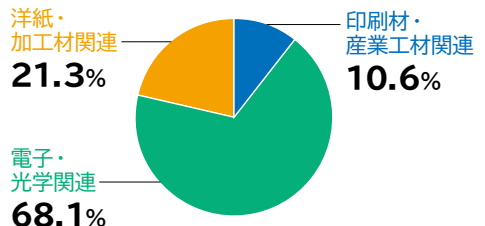
電子材料用剥離紙は堅調だったものの、一般粘着製品用剥離紙や光学関連製品用剥離フィルムが低調に推移しました。この結果、当事業部門の売上高は前年同期に比べ減少しました。



#### 売上高構成比



#### 営業利益構成比



# 株式情報 (2019年12月31日現在)

## 株式の状況

発行可能株式総数	300,000,000株
発行済株式の総数 (ただし自己株式4,361,378株を除く)	72,239,562株
単元株式数	100株
株主数	6,266人

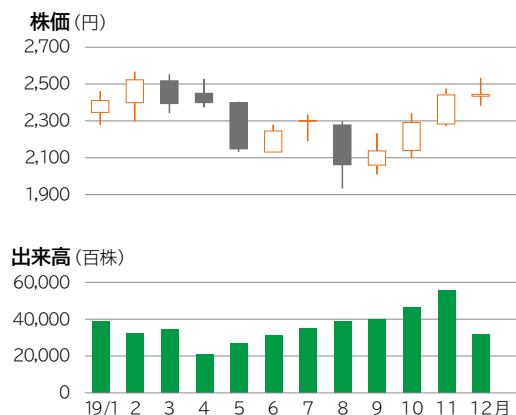
## 大株主の状況 (上位10人)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本製紙株式会社	21,737	30.09
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	4,043	5.59
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,185	4.40
全国共済農業協同組合連合会	2,625	3.63
庄司 たみ江	1,796	2.48
塩飽 恵以子	1,543	2.13
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	1,016	1.40
リンテック従業員持株会	1,004	1.39
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	962	1.33
JP MORGAN CHASE BANK 385151	842	1.16

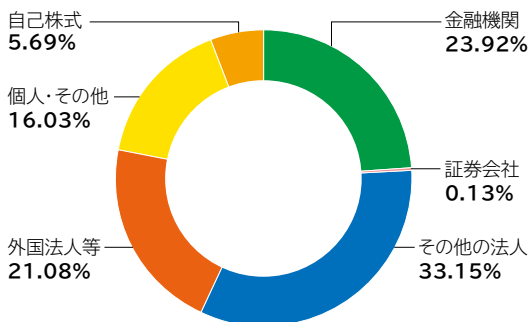
注1. 当社は自己株式4,361,378株を保有しておりますが、上記表からは除外しております。

注2. 持株比率の算定に当たっては、自己株式を控除して計算しております。

## 株価および出来高の推移 (2019年1月~2019年12月)



## 所有者別分布比率



## 会社概要 (2019年12月31日現在)

社名	リンテック株式会社 (英文: LINTEC Corporation)
本社	東京都板橋区本町23-23
設立	1934年10月15日
資本金	232億4,959万6,161円
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
従業員数	連結: 4,888人 単体: 2,573人 (2019年3月31日現在)
事業所	営業拠点: 東京、札幌、名古屋、大阪、福岡など全国11か所 生産拠点: 吾妻(群馬県)、熊谷・伊奈(埼玉県)、千葉(千葉県)、 龍野・新宮(兵庫県)、小松島(徳島県)、三島・土居・新居浜(愛媛県) 研究拠点: 蕨・さいたま(埼玉県)
連結子会社	国内: 3社 海外: 38社

## 株主メモ

定時株主総会	6月
配当基準日	期末: 3月31日 中間: 9月30日
法定公告掲載 ホームページアドレス	<a href="http://www.lintec.co.jp/koukoku">www.lintec.co.jp/koukoku</a>
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内1-4-5 三菱UFJ信託銀行株式会社
・郵便物送付先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
・フリーダイヤル	☎ 0120-232-711
・ホームページアドレス	<a href="http://www.tr.mufg.jp/daikou">www.tr.mufg.jp/daikou</a>

### 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申し出先について

株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申し出ください。

### 未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申し出ください。



● 本社 〒173-0001 東京都板橋区本町23-23  
URL [www.lintec.co.jp](http://www.lintec.co.jp)

発行 広報・IR室 2020年3月  
TEL. (03) 5248-7741  
FAX. (03) 5248-7754

社名の由来はリンケージ(結合)とテクノロジー(技術)。ロゴマークは、地球を表す楕円にLINTEC・LINKAGE(結合)・LOYALTY(誠実)の三つの「L」で表現したウエーブ(波)を組み合わせでデザイン。世界を舞台に飛躍していこうという決意を込めています。



ユニバーサルデザイン(UD)の考えに基づいた見やすいデザインの文字を採用しています。

### IRメール配信サービスのお知らせ



当社では新製品情報なども含め、株主・投資家の皆様へさまざまなニュースを幅広くお届けするため、IRメール配信サービスをご提供しています。配信をご希望の方は、下記の当社IR情報サイトよりご登録をお願いいたします。

[www.lintec.co.jp/ir](http://www.lintec.co.jp/ir)



※スマートフォンで上記QRコードを読み取ると、登録ページへ簡単にアクセスできます。